

第2回 富士見市安全安心なまちづくり防犯推進市民懇談会  
会議録

日 時 令和3年11月26日（金） 19:00～20:20

場 所 富士見市役所 第1会議室

出席者 ◎市民懇談会

清水	関本	高野	高橋
○	×	○	○
富田	羽石	藤井	吉原
×	○	○	○

◎事務局

【協働推進課】 佐々木課長・長根副課長・田中主任

1 開 会

2 あいさつ

佐々木協働推進課長

3 懇談事項

富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画の中間見直しについて

富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画の中間見直しについて事務局より見直し版計画素案を提示し説明を行い、意見を求めた。参加者からの意見については以下のとおり。

(参加者) ペットの散歩などと併せたパトロールについて、マナーが悪いと歩行者に迷惑がかかり、逆効果になるのではないか。ペットの飼い方、散歩時の心構えについて周知していくことが大切であると思う。また、埼玉県防犯サポーターと連携した取り組みも実施してほしい。

(参加者) 事業者との連携について、自転車店による盗難防止テクニックなどを聞いてみたい。

(参加者) 防犯ベスト・ジャンパーなどを着用している人を見ると子どもたちも安心できると思うし、私も安心できる。そういった方々への支援や次世代への引継ぎが大切だと思う。

(参加者) 最近起きた電車内での事件もあり、公共交通機関への乗車に不安を感じる。学校や家庭での社会的なモラルや考え方の教育が必要である。

(参加者) 地域での防犯パトロールについて、取り組みが始まった当初は不良少年が集まることを防ぐための取り組みであったと思うが、現在はほとんど見なくなっている。

1回1回のパトロールは短時間であるので、様々な時間に様々な場所で行い、抑止力を上げていくことが大切である。

(参加者) 子どもたちにもそういった活動に対して感謝の気持ちを持つように伝えている。自分たちで自分たちのまちを守る意識をつけることが大切である。また、学校では保護者に対して不審者情報等をメールしているが、そういった取り組みも各家庭での防犯意識の高揚につながっていると考える。

(参加者) 特殊詐欺対策について、自宅でも番号非通知の電話は繋げないように設定している。最近の電話は特定の電話番号からの電話しか受けないように設定できる機能がついた電話も多いので、そういった機能の活用が必要だと思う。

(参加者) 自転車等に関連して、電動自転車のバッテリーの盗難の話も聞く。バッテリーを駐輪場に置きっぱなしにするのではなく自宅に持ち帰るなど、自己防衛の意識が必要である。

#### 4 今後の予定について

今後の予定について説明を行った。

#### 5 閉会

以上